

アーカイブス 通信

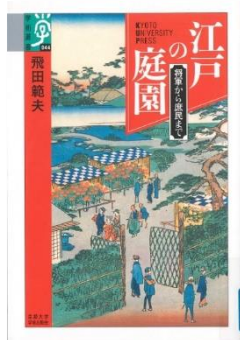
No. 32

新着図書

絵巻じたて ひろがるえほん かわ

加古里子 作・絵／福音館書店／2016年9月発行

山から流れ出た水が川に流れ込み、ダム発電所を通り、平野を過ぎ、田植えの始まっている田んぼを、水道水をつくるための浄水場を、沢山の人が暮らす大きな町の真ん中を流れ、最後には海に辿り着きます。本書では川の流れている様子をおはなしの中心に置きながら人間の生活を同時に描くことで、自然と人が共生する姿を表現しています。折りたたまれたページを広げると川の上流から海までを一望することができる迫力満点の一冊です。



江戸の庭園 将軍から庶民まで

飛田範夫／京都大学学術出版会／2009年8月発行

江戸の庭園をつくり、現代の造園業の基礎を築いた「植木屋」の活動に注目しながら、江戸城の庭園、大名屋敷の庭園から、今まであまり重視されなかった旗本・御家人屋敷の庭園、寺院や神社の庭園、農民や町人の庭園までとりあげ、なぜ江戸にこれほど数多くの庭園がつくられるようになったのか、江戸の庭園の魅力に迫る一冊です。

日本の鳥の巣図鑑

鈴木まもる 作・絵／偕成社／2011年5月発行

鳥たちは、さまざまな場所で、さまざまな形の巣をつくり、新しい生命を育てています。本書では、日本の鳥たち259種類の鳥と鳥の巣を紹介しています。英名・卵の数等のデータも充実しています。鳥の巣研究者でもある著者の、鳥たちへの愛情があふれる、美しい画集のような図鑑です。実際の観察に基づく超細密イラストに、思わず見入ってしまう一冊です。



おすすめ資料



薬草の博物誌 森野旧薬園と江戸の植物図譜

住友和子編集室、村松寿満子編集／LIXIL出版／2015年12月発行

植物を中心に動物や鉱物など様々な自然物の研究がなされた江戸時代。これらは本草学として花開きました。本草（ほんぞう）とは「薬の本（もと）になる草」をさします。江戸時代は植物ひとつひとつを丁寧に観察し、それらを描いた植物図譜が刊行された時代でもありました。

この本では奈良県に現存する最古の私設植物園、森野旧薬園で栽培・研究した植物などを描き、原色植物図譜としてまとめた『松山本草』の価値を検証すると共に、植物図譜10種についての紹介がなされ、本草学の歴史に触れることができます。

いきいきとした表情、色鮮やかに描かれた自然物たち。描き手の実力を感じながら純粋に美しい植物図譜の世界に足を踏み入れてみましょう。

Q.坂本町公園について調べたい。

A.坂本町公園は明治22年（1889年）に開設されました。東京市区改正により造られた、最初の市街地公園として知られています。

この公園を設計したのは、東京市初の公園の専門技術者であった長岡安平です。坂本町公園は長岡にとって初の公園設計でもありました。大正12年（1923年）の関東大震災の折に坂本町公園は全焼しました。震災後、帝都復興52小公園と共に坂本町公園も再建されました。その特徴は小学校と公園が一体的に利用できるという画期的なものでした。その後も坂本町公園は何度か改修され、現在は開園当時の姿を見ることはできませんが、日本橋に存続しています。

みどりの図書館では、坂本町公園の開園当時を描いた平面図、明治31年の改良之図、震災後改良図面の三点を所蔵しており、公園の変遷を見ることができます。ホームページからの閲覧も可能です。是非ご覧ください。



【紹介資料】登録番号 04020091 公園の誕生

都市公園 No.183「東京の小公園 坂本町公園－みどりの図書館東京グリーンアーカイブスの所蔵資料から－」

登録番号 01-05-79-0199 坂本町公園平面図（開設当初） 1/600

登録番号 な027 坂本町公園改良之図

登録番号 01-05-79-0606 坂本町公園平面図 1/600

Q.日比谷公園内にヒノキはありますか。また、緑と水の市民カレッジ左側にある大きな木はなんという名前ですか。

A.日比谷公園にあるヒノキは、日比谷図書文化館の後ろ、西幸門付近に1本と、日比谷公園サービスセンター斜め前に1本あります。

カレッジ横にある大きな木は「ホソバタブ」という樹木です。温暖な産地に生え、高さが10～15m程になります。タブノキと違い、若葉が赤みを帯びることはありません。また、葉がタブノキよりも細く、先端が尾状に鋭くとがります。

当館には過去の園内樹木調査をまとめた「日比谷公園樹木MAP」（2011.10.1版）があります。古い情報もありますが、よろしければお持ち下さい。

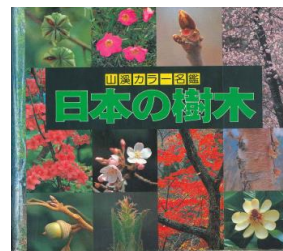
【紹介資料】

登録番号 07011090 山溪カラー名鑑 日本の樹木

登録番号 07011199 葉っぱで気になる木がわかる

番号なし

日比谷公園樹木MAP



※「公園文化WEB」でも四半期毎にアーカイブス所蔵の図書を紹介しています。そちらも是非ご覧ください。

<https://www.midori-hanabunka.jp/>



■開館時間 : 9:00～17:00

■休館日 : 日曜・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)

■複写 : 有料

■資料検索 : インターネットからも検索可能

<https://www.tokyo-park.or.jp/college/archives/>

■データ貸出: 図面・写真・絵はがき・錦絵等の資料の画像データ貸出についての申請方法は図書館職員までお問合せください

〒100-0012 千代田区日比谷公園1-5緑と水の市民カレッジ3階

TEL.03-5532-1347

・東京メトロ丸ノ内線、千代田線、日比谷線「霞ヶ関」駅下車 徒歩3分

・都営地下鉄三田線「内幸町」駅下車 徒歩5分

・JR山手線「有楽町」駅下車 徒歩15分